

Bluetooth® イヤーセットシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DR-BT1KF

 Bluetooth®

© 2004 Sony Corporation

Printed in Malaysia

主な特長

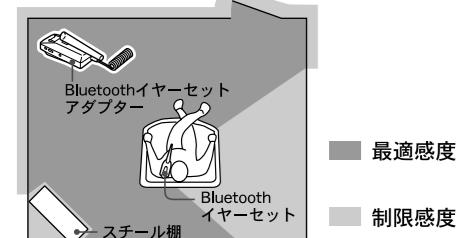
本機は、Bluetooth無線技術を使用したBluetoothイヤーセットシステムです。お使いの携帯電話の平型ジャックに接続するだけで、快適なワイヤレス通話をすることができます。

- お使いの携帯電話（平型ジャック専用）と接続して、ワイヤレス通話が可能になるBluetoothヘッドセットシステム
- 簡単片手装着、左右両耳、耳かけ式ヘッドセット
- 車載エアコンの吹き出し口に取り付け可能なカーランダウント付属
- 5時間以上の連続通話と100時間以上の待ち受けが可能
- 小型軽量フレキシブルマイク/マイクロフォン採用
- ボリュームコントロール機能搭載

Bluetoothについて

Bluetoothとは、ワイヤレス通信の新しい技術です。携帯電話やノートパソコン、その他ハーハイ機器間のワイヤレスコミュニケーションを可能にします。Bluetooth無線技術は、約10m*の範囲内で通信することができます。

* 障害物（人、金属、壁など）や電波状態によって、通信が効かない範囲は変動します。



ご注意

Bluetooth通信は以下の状況において、通信速度に影響を及ぼすことがあります。

- BluetoothイヤーセットとBluetooth携帯電話の間に人、金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など

使用上のご注意

- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所、直射日光の当たる場所や停車中の車内などには置かないでください。故障の原因となります。
- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、お使いになれない場合があります。
- Bluetoothイヤーセットが肌に合わないと感じたときは、必ずお使いを中止し、医師またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。お客様ご相談センターへお問い合わせください。
- 本機を車の運転中にお使いになる場合は、あらかじめイヤーセットアダプターと携帯電話を接続してお使いください。運転中には接続の操作や携帯電話での操作はしないでください。

その他のご注意

- 本機に疑問点や問題点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよく読んでから、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。
- 万一、異常が起きたら、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店に修理を依頼してください。

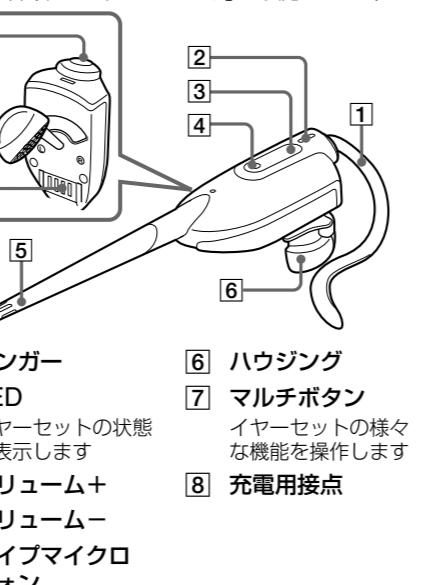
カーアタッチメントご使用の注意

- 運転前に事故や損傷を防ぐために、きちんと固定されているか確認ください。
- 運転中はBluetoothイヤーセットアダプターの出し入れをしないでください。
- 本機を、高温の車内に放置しないでください。故障の原因になります。
- 本機を、運転中に操作することは、落不下すこともありますので、ご注意ください。
- カーアタッチメントは、Bluetoothイヤーセットアダプター専用です。他のものを取り付けてください。落不下すことで事故や損傷の原因になることがあります。
- 本機には、小さい部品がありますので、お子様や乳幼児の手の届くところに置かないでください。

各部のなまえと働き

Bluetoothイヤーセット

（以降、本文中では「イヤーセット」と表記します。）



警告

本機は以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、LEDが緑色の点滅をしたり、充電が完了していないても消灯したりすることがあります。

一動作保証範囲（0°C~40°C）を超える場合

充電池に問題がある場合

この場合、もう一度上記の温度範囲で充電を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、お近くのソニーご相談窓口にご相談ください。

ご注意

充電中は本機の電源が自動的に切れます。

充電は0°C~40°Cの環境で行ってください。

急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また車中の車内には、絶対に放置しないでください。

付属のACアダプターは本機専用です。他のACアダプターは使用しないでください。

操作

本機を使用するまえに

お使いの携帯電話の機能によって、2通りの使用方法があります。

• **Bluetooth機能のない携帯電話をお使いのとき**

イヤーセットアダプターを携帯電話に接続し、イヤーセットと組み合わせて使います。

• **Bluetooth携帯電話をお使いのとき**

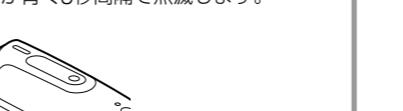
イヤーセットとBluetooth携帯電話を組み合わせて使います。イヤーセットアダプターは必要ありません。

イヤーセットの電源を入れる/切る

電源を入れる

LEDが青く数回点滅するまでマルチボタンを約7秒間押し続ける。

電源が入り、LEDが青く3秒間隔で点滅します。

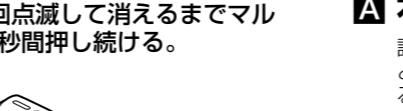


ご注意 マルチボタンを10秒以上押し続けると、ペアリング操作時の検索待ち状態になりますのでご注意ください。

※ヒント イヤーセットを耳に装着しているときは、低/高いピーピー音で、電源が入ったことが確認できます。

電源を切る

LEDが青に数回点滅して消えるまでマルチボタンを約3秒間押し続ける。



ご注意 マルチボタンを約3秒間押し続けると、ペアリング操作時の検索待ち状態になりますのでご注意ください。

※ヒント イヤーセットを耳に装着しているときは、低/高いピーピー音で、電源が切れたことを確認できます。

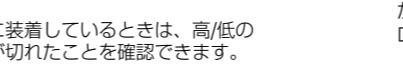
本機の電源を入れる

詳しくは「イヤーセットの電源を入れる/切る」と「イヤーセットアダプターの電源を入れる/切る」を参照してください。

イヤーセットとイヤーセットアダプターの音声通信を開始する

イヤーセットのマルチボタンを押す

イヤーセットとイヤーセットアダプターの音声通信が開始され、携帯電話からの音がイヤーセットから聞こえるようになります。またバイブマイクロフォンを通じて音が携帯電話に伝わります。



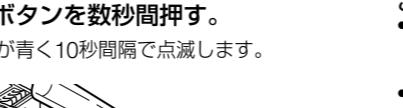
ご注意 電源を切ったとき、現在の音量レベルが保存されます。ただし、本機を充電する際に自動的に電源が切り離された場合は保存されません。

※ヒント イヤーセットを耳に装着しているときは、低/高いピーピー音で、電源が切れたことを確認できます。

イヤーセットアダプターの音声通信を開始する

イヤーセットアダプターのマルチボタンを押す

イヤーセットアダプターの音声通信が開始され、携帯電話からの音がイヤーセットから聞こえるようになります。またバイブマイクロフォンを通じて音が携帯電話に伝わります。



ご注意 電源を切ったとき、現在の音量レベルが保存されます。ただし、本機を充電する際に自動的に電源が切り離された場合は保存されません。

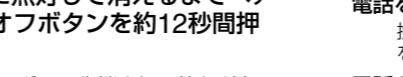
※ヒント イヤーセットを耳に装着しているときは、低/高いピーピー音で、電源が切れたことを確認できます。

イヤーセットアダプターの電源を入れる/切る

電源を入れる

LEDが青と緑に点灯して消えるまでPOWER ONボタンを数秒間押す。

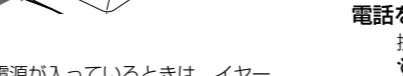
電源が入り、LEDが青く10秒間隔で点滅します。



ご注意 イヤーセットアダプターとイヤーセットの間に、障害物がないようにすると、通信感度がよくなります。

※ヒント マルチボタンを押してから、音が聞こえるまでに数秒かかることがあります。

音声通信状態のまま、約2時間がたつと音声通信は自動的に切斷されます。

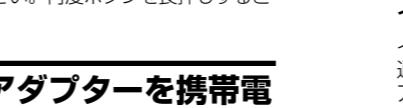


電源を切る

イヤーセットの電源が切れていることを確認する。

LEDが青と緑に点灯して消えるまでペアリング/パワーオフボタンを約12秒間押し続ける。

イヤーセットのハンガーの先端や細い棒などをお使いください。



ご注意 イヤーセットの電源が切れているときは、ハンガーをしっかりと握り、ハンガーのロックをはずす。

イヤーセットアダプターの電源が切れたことを確認する。

ハンガーの向きを変えるには

本機は左右、両耳に装着することができます。

例：左耳仕様から右耳仕様に変える

1 ハンギングをしっかりと持て、ハンガーのロックをはずす。



2 ハウジングを押さえたまま、ハンガーを引き抜く。



3 ハウジングを反対側に回転させ、ハウジングのみぞに合わせてハンガーを取り付ける。



ご注意 ハウジングとハンガーには、それぞれ左側にはL印、右側にはR印があります。

右耳で使うときには、ハウジングを⑥の位置にし、ハンガーはR印が見える状態で取り付けてください。

※ヒント 本機は、2種類のサイズの異なるハンガーが付属しています（ハンガー（M）はイヤーセットに付いた状態で出荷されます）。装着し耳にサイズが合わないと思ったときは、別のハンガーに交換してください。

イヤーセットアダプターを携帯電話に接続する

Bluetooth機能のない携帯電話で本機をお使いの場合は、イヤーセットアダプターを携帯電話に接続する必要があります。

イヤーセットアダプターの平型プラグを、お使いの携帯電話の平型ジャックに差し込みます。

ご注意 ハウジングとハンガーには、それぞれ左側にはL印、右側にはR印があります。

右耳で使うときには、ハウジングを⑥の位置にし、ハンガーはR印が見える状態で取り付けてください。

※ヒント 本機は、2種類のサイズの異なるハンガーが付属しています（ハンガー（M）はイヤーセットに付いた状態で出荷されます）。装着し耳にサイズが合わないと思ったときは、別のハンガーに交換してください。

音量を調節するには

携帯電話との音声通信がされているときに、ボリューム+/ボリューム-ボタンを押します。ボタンを押すたびに、音量レベルに応じたピーピー音が聞こえます。

待ち受け状態では、ピーピー音は聞こえても音量は変わりません。また、音量が最大や最小のときは、ピーピー音は鳴りません。

※ヒント 携帯電話の受話音量を大きめにし、イヤーセットのボリュームを適度な音量にすることで、高音質な通話ができます。

その他の操作

音量を調節するには

携帯電話との音声通信がされているときに、ボリューム+/ボリューム-ボタンを押します。ボタンを押すたびに、音量レベルに応じたピーピー音が聞こえます。

また、音量が最大や最小のときは、ピーピー音は鳴りません。

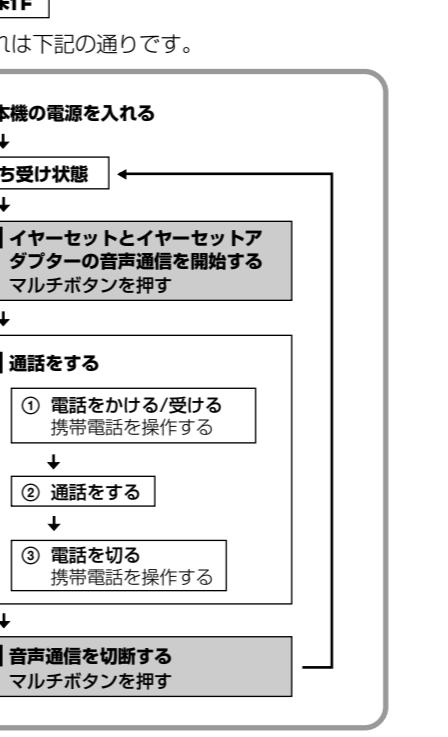
ご注意 ヘッドセットアダプターがお使いの場合は、待ち受け時に音量を調整することはできません。

ただし、現在の音量をピーピー音の大きさでお知らせします。

Bluetooth携帯電話をお使いのとき

基本的操作

操作の流れは下記の通りです。



本機のボタン操作について

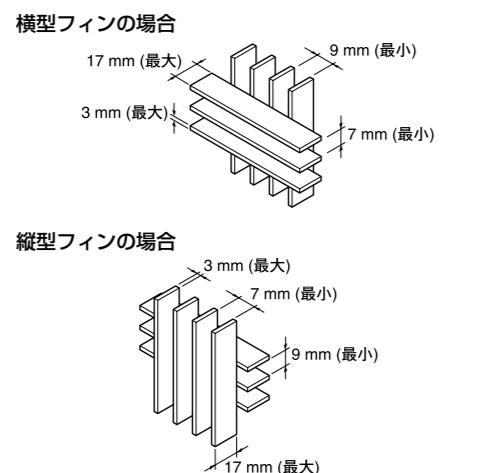
イヤーセットアダプターに携帯電話を接続している場合

イヤーセットのボタン操作

	マルチボタン	ボリューム+/ボタン
状態	短押し 長押し	短押し 長押し
電源オフ	—	電源オン
待ち受け	—	電源オフ
通話中	通信開始	電源オフ 音量調整 マイク ミュート*

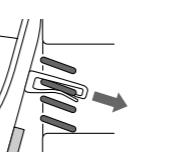
* マイクミュート時は、3秒間隔でビープ音が聞こえます。マイクミュートを解除するには、ボリューム+/ボタンを押してください。

取り付け可能な吹き出し口の寸法

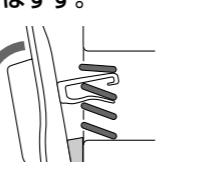


カーアタッチメントを取りはずす

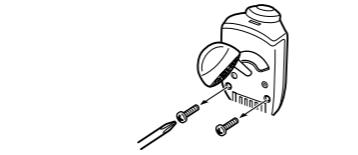
1 カーアタッチメントを上向きにし、奥に押し込む。



2 フィンを押さえながら、カーアタッチメントを取りはずす。



3 背面にある2つのネジを取りはずす。

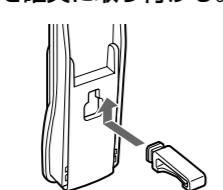


4 イラストの矢印あたりを強く押して、組み立てられた部分をはずす。



イヤーセットとイヤーセットアダプターをペアリングする

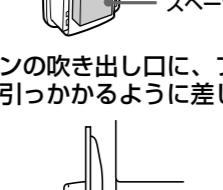
1 カーアタッチメント背面の穴に、フックのみぞを確実に取り付ける。



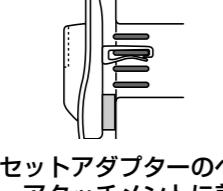
2 カーアタッチメントの背面に、スペーサーを両面テープのシールをはがしてから取り付ける。



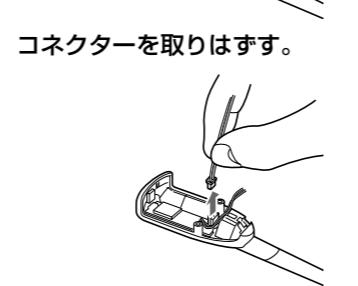
3 エアコンの吹き出し口に、フックがしっかりと引っかかるように差し込む。



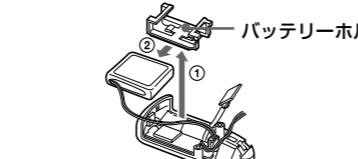
4 イヤーセットの電源がオフの状態で、マルチボタンを約10秒間押し続ける。



5 コネクターを取りはずす。



6 充電池をバッテリーホルダーから取り出す。



7 コネクターを取りはずす。



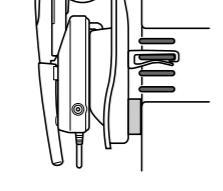
8 イヤーセットアダプターの充電池を取りはずす。



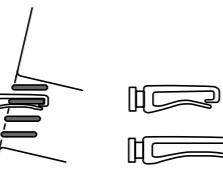
9 カーアタッチメントを取り付ける。



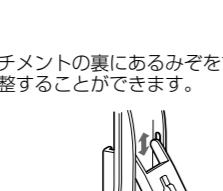
10 カーアタッチメントを車のエアコン吹き出し口に差し込む。



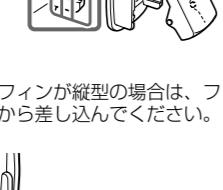
11 フック(L)をカーアタッチメントに差し込む。



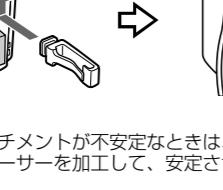
12 フック(S)をカーアタッチメントに差し込む。



13 フック(L)とフック(S)をカーアタッチメントに差し込む。



14 カーアタッチメントの裏にあるみぞをすらすことで、角度を微調整することができます。



15 エアコンのフィンが縦型の場合は、フックを横向きに取り付けてから差し込んでください。



16 カーアタッチメントが不安定なときは、もう1つ付属しているスペーサーを加工して、安定させてください。

その他

本機を廃棄する

イヤーセットはリチウムイオン充電池、イヤーセットアダプターはニッケル水素充電池が、それ自身で内蔵されています。環境保護のために本機を棄てる際には、中にある充電池を取りはずし、適切に電池を廃棄してください。

イヤーセットアダプターのマイクがミュートになっているときは、ボリューム+/ボタンを押してミュートを解除してください。 (ミュートのときは、ブーブーという音が聞こえます)。

電源が入らない
→ 本機を充電する。
→ 充電中は電源を入ることができません。イヤーセットアダプターからACパワーアダプターをはずしてください。

イヤーセットアダプターの使用可能時間が短い
→ 電池の特性上、お使いの環境により、短くなることがあります。
→ 長い間お使いにならなかったときは、充放電を繰り返すうちに電池の性能が回復します。

イヤーセットアダプターの電源が切れない
→ イヤーセットの電源を切ってから、イヤーセットアダプターの電源を切る。

通信距離が短い(音声にノイズが入る)
→ イヤーセットとイヤーセットアダプター、もしくはBluetooth機器の間に障害物がある場合は、障害物を避けるか取り除いてください。

ペアリングできない
→ イヤーセットとイヤーセットアダプター、もしくはBluetooth機器をなるべく近づけながら組み合わせ設定を行ってください。

イヤーセットの充電ができない
→ イヤーセットのLEDが緑色に点灯するように、イヤーセットアダプターと充電用接点が接続されている場合は、やわらかい布などで軽くふいてください。

万能音・においがしたら、煙が出たら
→ 電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

電源を切る
② ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く
③ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

この製品を海外で使用しない
ACパワーアダプターは、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

長時間使用しないときはACアダプターを抜く
長時間使用しないときは、安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。</